

令和7年度 居合道昇段審査学科試験問題

(初段)

1. 居合道の始祖と時代を書きなさい

2. 居合道修業の目的を述べなさい

3. 居合道の理念について書きなさい

4. 神座への礼について () の中に該当する言葉を選んで書きなさい

携刀姿勢で神座に向かって直立する。左手を () におくり、右手で () を下げ緒とともに握って刃が下、() が後ろになるように刀を右手に持ちかえる。左手は鞘からはなして自然に下ろし、右手は () が前下がりになるように刀を () にそって自然に提げる。上体を前に () 傾けて () 礼を行う。終わって、右手首を左へひねって () を右外に向け、そのまま () におくる。左手の親指を鐔にかけて刀を左手に持ちかえ、ふたたび () となる。

5. 居合道修練の心構えについて () の中に下から該当する言葉を選んで書きなさい

居合道を正しく () に学び、心身を () して旺盛なる () を養い、() の特性を通じて () をとうとび、() を重んじ、() を尽して、常に自己の () に努め、以って () を愛して広く人類の () に寄与せんとするものである。

(居合道二・三段)

1. 「居合道の理念」と「居合道修錬の心構え」について () の中から選んで書きなさい

居合道は、(①) の修錬による (②) の道である。居合道を正しく (③) に学び、心身を (④) して旺盛なる (⑤) を養い、(⑥) の特性を通じて (⑦) をとうとび、(⑧) を重んじ、(⑨) を尽して、常に自己の (⑩) に努め、以って (⑪) を愛して広く人類の (⑫) に寄与せんとするものである。

2. 刀の握り方について書きなさい

3. 一本目「前」の要義を書きなさい

4. 居合道実施上の注意事項を列挙しなさい

5. 序・破・急について述べなさい

(居合道四・五段)

1. 添え手突きの構えについて書きなさい

2. 五本目「袈裟切り」の要義を書きなさい

3. 演武の心得について書きなさい

4. 八本目「顔面当て」の要義を書きなさい

5. 抜き付けと抜き打ちの違いについて述べなさい